



稲穂

小樽市立稲穂小学校
学校だより No.13
令和8年3月24日
文責 校長 遠藤 隆典

【学校の教育目標】
りこうで 稲穂小 WEB
たっしやで
ほがらかな
稲穂の子



学校への思いあふれる保護者・教職員・地域のあたたかなチーム力に感謝

校長 遠藤 隆典

本日、令和7年度の教育活動を無事終わることができました。子どもたちが元気に学び、笑顔で過ごすことができましたのは、保護者の皆様、そして地域の皆様のあたたかいご支援とご協力のおかげです。心より感謝を申し上げます。

本校に着任以来、この学校を愛し、子どもたちの成長を心から願う皆様のまなざしと行動力の素晴らしさを常に感じてきました。熱心なPTA活動、地域の皆様の惜しみないお力添えにより、稲穂小学校は特色ある教育活動を数多く実現することができました。

特に今年度は、創立130周年記念事業が年間を通じて行われ、記念式典だけではなく「いなほ小フェスタ」など記念事業への取組、そして年度末に完成した記念誌作成に至るまで、PTAによる記念事業協賛会が組織的に動いてくださいました。また、大変多くの地域の方や施設・企業等から協賛事業に協力いただきました。改めて地域の思いと期待があふれている学校であることを実感した1年でした。

保護者・地域・教職員が一つとなって学校愛あふれる力で各種事業を盛り上げ支えてくださったことは、子どもたちにとっても、私たち教職員にとってもかけがえのない経験となりました。チーム学校となった稲穂小地区における地学協働の力は、子どもたちの心をおだやかに育み、日々の学校生活の中で、のびやかで生き生きとした素晴らしい笑顔を生み出してくれました。かかわってくださった全ての皆様に心より感謝を申し上げます。これからも、あたたかなつながりを大切に、子どもたちが地域への思いを深め、心豊かな成長をしていけるように稲穂小学校教職員一同、力を尽くしてまいります。

私事になりますがこの春をもって役職定年となり稲穂小を離任いたします。100周年の際に教諭として7年、校長としてこの3年の合計10年間をこの素晴らしい稲穂小の子どもたち・保護者・地域の皆様とかかわれたことを幸せに感じています。大変お世話になりました。心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

教職員異動のお知らせです。下記の職員が退職及び異動により本校を転出致します。

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| ◆遠藤 隆典 校長（役職定年 潮見台小へ） | ◆小林 稔史 教諭（再任用年度満了） |
| ◆鈴木 喜代志 教諭（再任用年度満了） | ◆井上 栄子 教諭（退職） |
| ◆逸見 仁美 教諭（花園小へ） | ◆本田 貴子 教諭（手宮中央小へ） |
| ◆三好 尚美 教諭（退職） | ◆石倉 ひかり 教諭（朝里小へ） |
| ◆金田 由香 教諭（桜小へ） | ◆金丸 由佳 教諭（退職） |
| ◆代永 真希子 教諭（朝里小へ） | ◆内野 晃樹 教諭（教頭昇任 朝里小へ） |
| ◆田口 悠夏 教諭（二セコ小学校へ） | ◆高橋 ゆら 教諭（退職） |
| ◆梁川 晃輔 教諭（星置養護学校へ） | ◆佐川 里美 養護教諭（桜小へ） |
| ◆川崎 美和 事務職員（退職） | ◆田口 隆一 用務員（任期満了） |
| ◆大野 恵子 時間講師（任期満了） | ◆薬師 文代 時間講師（任期満了） |
| ◆佐々木 爽 スクールサポートスタッフ（任期満了） | |

～大変お世話になりました。ありがとうございました。～



校友会入会式が17日に行われました。卒業しても心は母校とふるさと小樽に！

3月17日に校友会入会式が行われました。本校では、卒業と同時に稲穂小学校卒業生の会「校友会」に入会します。今回、入会記念品（校友会名入りペン2本セット）を贈呈していただきました。



この式は、卒業を間近に控えた6年生が、在校生としての最後の節目を迎えるとともに、これからは「卒業生」として母校とつながり続けることを確認する大切な行事です。

式では、高田校友会長から、そして、栗田次期校友会長から「卒業しても、母校稲穂小のことを思い続けてほしい」というあたたかいお言葉をいただきました。大人になった時に、この稲穂小での思い出や経験が自分を励ましさらなる成長や頑張りの支えになっていくと思います。

本校（尋常小学校時代及び富岡小学校・富岡女子小学校も含む）の卒業生は、2万人を超える卒業生がいます。地元小樽はもちろんですが全国・世界で先輩たちが活躍されています。卒業した47名が個々の力を発揮し、これからの社会で輝いていくことを願っています。

第79回卒業証書授与式 47名の卒業生 夢と希望をもって 未来へ羽ばたけ！



19日、児童会卒業式テーマ「感謝を忘れず、希望をもって、未来へ」の思いを胸に、47名が、大変立派な堂々とした姿で本校を巣立っていきました。

130周年記念の年度における最高学年として全校みんなの先頭に立って各種記念事業にも真面目に一生懸命に取り組む子どもたちでした。その姿が学校全体に笑顔あふれる一体感をつくり出してきた6年生でした。

卒業式では儀式的行事ならではの厳かな雰囲気の中、落ち着き堂々とした姿を在校生にしっかり見せて巣立っていきました。校長の式辞として、未来社会でしっかり成長していくための大切なこととして、「人と高め合えるコミュニケーション能力」、「前よりプラスしていく工夫努力を続けること」、「いつか時が来たら、覚悟をきめがむしゃらな努力すること」を伝えさせていただきました。子どもたちが中学校生活の中で多様な経験を重ね、自分らしさを見つけ出し輝かせながら成長していくことを願っています。

保護者・地域・関係者の皆さまの6年間にわたるあたたかいご支援とご協力に感謝致します。今後も、47名の成長を、地域皆で応援していただけたらと思います！
よろしくお願ひいたします。

春休み、クロームブック自分なりに活用を！

学校では様々な学習に活用してきました。自分で学習する力をこの春休みに生かし、クロームブックで、復習や予習、探究の学習に取り組んでください！

※YouTubeなど禁止事項もあります。テトル配信の文書をぜひお読みください！

春、交通事故に気を付けて！

道路や歩道の雪がなくなり、春到来のうれしさから、走って道に飛び出しの事故や、自転車による転倒や飛び出し事故などが心配な季節です。車のスピードもあがっていますので、十分に気を付けて過ごしていきましょう！